

プロジェクト演習 C (SD-5)

プロジェクト名	福島県伊達市に向けた新規就農者の書類作成補助システム 開発プロジェクト	
メンバー		
学籍番号	名前	役割
C3P31113	横井 善敬	プロジェクトマネージャー
C3P31009	岩田 柊	デザイナー
C3P31039	是澤 一太	デザイナー
C3P31044	崎枝 祐治	プログラマー
C3P31096	日之西 海聖	プログラマー
C3P31102	松原 悠樹	プログラマー
クライアントについて		
業界	農業	
仮想顧客	福島県伊達市農政課	
業務内容	新規就農者の事業計画書作成(計算面)においてサポートを行う 農地や作物の変更を容易に行えるため多くのデータと比較を行える	
企画について		
企画の概要	<p>目標 新規就農者が農業経営において、利益、コスト、労働時間などの要素を一目で把握し、効率的かつ効果的に農業経営を行えるよう支援すること。</p> <p>目的</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新規就農者の育成と確保 2. 農業経営の効率化と最適化 3. 農業経営に関する情報の可視化と共有 4. 地域農業の持続可能な発展 <p>大機能</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. データ分析機能 2. コスト管理機能 3. 労働時間管理機能 4. 利益予測機能 <p>中機能</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 作物別の収益予測 2. 種苗の価格分析 	

	<p>3. 労働時間のスケジュール管理 4. 経営パフォーマンスの可視化</p> <p>小機能</p> <p>1. 作物ごとの収益シミュレーション 2. コストの自動計算 3. 労働時間の自動集計</p> <p>システムの概要</p> <p>このシステムは、新規就農者が農業経営に必要な情報を簡単に入力し、経営シミュレーションを行うことができるツールです。作物ごとの収益予測やコスト管理、労働時間の管理など、事業計画書に必要な要素を一目で把握できるように設計されています。データの可視化により、迅速な事業計画書作成を支援します。</p>
<p>企画がクライアントの業務にどう役立つか？</p>	<p>福島県伊達市の農業担い手係の業務内容に農業担い手の育成・確保という業務内容があります。その中でも就農合同相談会というものがあり、そこで新規就農者が事業計画書の作成において、発生する利益やコスト、労働時間等にかかる費用や時間についての相談をしてきた場合にこのツールを使えばそれらを一目で可視化することができます。</p>